

エリア発

今年創設25周年を迎えた水戸市の建築設計事務所「エイプラス・デザイン」（佐藤昌樹代表）は、設計だけでなく街づくりへの参画や異業種とのコラボレーションなど、異色の設計事務所として注目を集めてきた。その佐藤代表が次に仕掛けるのが同社の若手女性社員4人による「建築ユーザー・チューバー」。動画投稿サイト・ 유튜브 に自社チャンネルを設立し、これまでに手掛けた建物をフレッシュな感性で紹介する動画を投稿し始めた。再生数はまだ少ないが佐藤代表は「顧客拡大にもつなげた

エイプラス・デザイン



女子トークを交えた会議では面白い企画が次々と飛び出す



動画では佐藤代表自ら設計の意図を語る場面も

●エイプラス・デザイン（佐藤昌樹代表）
□本社・水戸事務所＝水戸市南町1の3の23／東京事務所＝東京都中央区日本橋茅場町2の2の8
□電話＝029・227・3361
□ホームページ＝<https://www.aplus-design.jp/>

【会社概要】

一戸建て住宅から商業施設、病院まで幅広く手掛ける水戸を代表する設計事務所。佐藤昌樹代表が環境デザイン研究所勤務を経て1995年に東京都文京区小日向で創業した。97年に新宿区四谷、2005年に水戸市へ移転。16年には商業施設内装の設計、施工を手掛ける白水社と資本提携した。街づくり提言を发表或裏、映画撮影に協力したりなどユニークな取り組みが特徴。今年で創業25周年を迎えた。

目指せ建築ユーザー

「い」と意欲を燃やす。動画サイトには建築系の動画も多い。ただ「どれもおっさんが上から目線で難しい話をしている動画ばかり」（佐藤代表）。建築の面白さをもっと伝えるような動画を作りたいとひらめいた。同時に、動画を作ることでも若手職員が勉強するチャンネル開設から4カ月近く。投稿動画も2桁に増えた。これまでのユニークな取り組みを広く知ってもらうツールとしても期待を込める。動画の多くは自社で設計した建物をメンバー

や佐藤代表が訪れ、設計の意図や経緯を語る。中には「ある日の設計事務所を覗いてみた」と題して自分たちの1日の仕事風景を微速度撮影で紹介する動画もある。企画会議では「次は設計士の素顔を知ろう」「住宅の中を歩きながら紹介するとか」「素材の比較レビューなんか面白そう」などアイデアが次々と浮かぶ。今後も面白い動画が期待できそうだ。

最初は撮影や編集などを外注していたが、今では企画から編集までを4人で担っている。1カ月程度かけて企画を練り撮影に臨んでいるという。4人も動画撮影は全くの素人だった。はじめは「自分たちの動画は全員の素人だから見る人がわかるか」と不安を抱えていた。ユーザーが投稿した動画を見たり、他のユーザーが投稿した動画を見るなど研さんを重ね、動画編集技術も着実に進歩を見せる。目標は週1回の動画投稿。忙しい日常業務の傍らきょうも次の企画を考へる女子会トークに花が咲く。

ユーザーの同社チャンネルはhttps://www.youtube.com/channel/UC644ra_e5TIW7EDQF24kRM。

